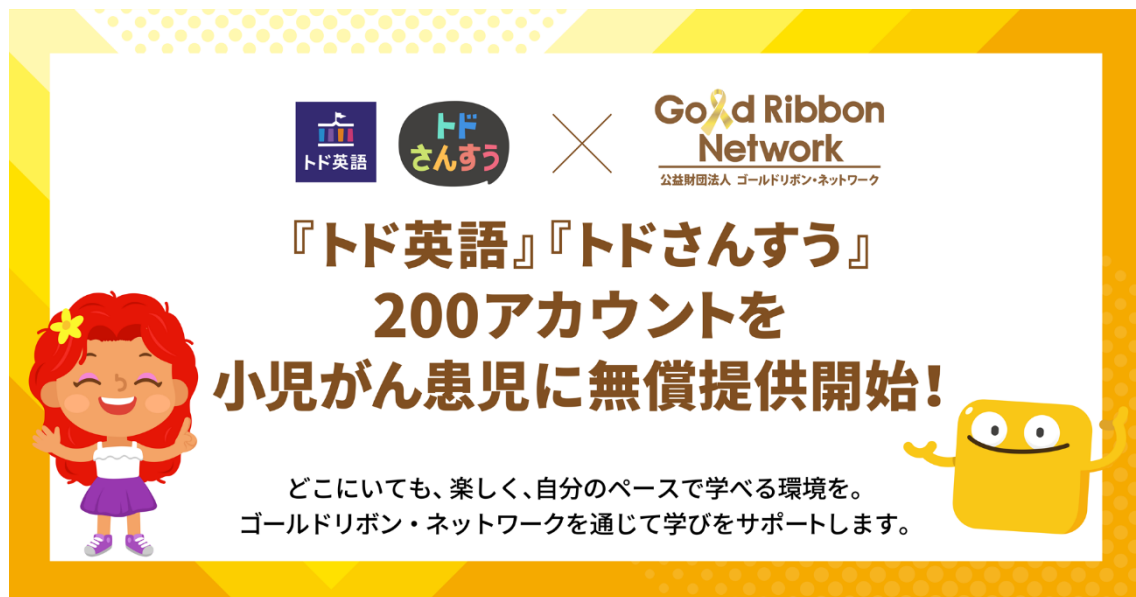


小児がん患児の学びを応援する取り組みとして

家庭学習アプリ「トド英語」「トドさんすう」200 アカウントを無償提供

～ゴールドリボン・ネットワークを通じ、治療・療養中でも無理なく取り組める“学び”を支援～



Enuma Japan 合同会社（所在地：東京都千代田区、職務執行者：スイン・リー、以下 Enuma Japan）は、小児がんの子どもたちとご家族を支援する公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク（所在地：東京都豊島区、理事長：磯中淳、以下「ゴールドリボン・ネットワーク」）を通じて、家庭学習アプリ「トド英語」「トドさんすう」それぞれ 100 アカウント（合計 200 アカウント）を無償提供いたします。

今回の取り組みは、ゴールドリボン・ネットワークにとって初めての「教材提供」という形での支援であり、Enuma Japan 含む Enuma, Inc.としてもグループ全体で「支援」を目的とした無償提供を行うのは初めての試みです。教育を通じた支援として、両者の思いが重なり実現しました。

提供するアカウントは、1 つにつき最大 2 名まで登録可能で、きょうだい児(*)もご利用いただけます。対象世帯はゴールドリボン・ネットワークによって選定され、Enuma Japan は提供の終了期限を設けず、継続的に支援を行ってまいります。

(*)小児がんなどの病気をもつ子どものきょうだいのこと。家庭環境が大きく変化することにより、学習が不安定になりやすいため、理解ある支援と安心できる環境づくりが求められています。

【無償提供の概要】

- 対象サービス：トド英語／トドさんすう
- 提供数：各サービス 100 アカウントずつ（合計 200 アカウント）
※1 アカウントにつき最大 2 名まで利用可能
- 提供先：ゴールドリボン・ネットワークが募集した、アプリの利用を希望する 12 歳以下の小児がん患児をもつ世帯（きょうだい児を含む）
- 提供期間：終了時期の設定なし。希望する世帯には継続的に提供予定。

【取り組みの背景】

小児がんの子どもたちは、治療や療養によって学校に通えない期間が生じやすく、学びの遅れや孤立感を抱えてしまうことがあります。

今回提供する家庭学習アプリ「トド英語」「トドさんすう」は、タブレットやスマートフォンで利用でき、病室・転院先・自宅など、どこでも変わらない学習体験を提供します。1 問 10 秒程度の楽しいゲームで進められ、短時間・低負荷で無理なく取り組みます。オフライン利用にも対応しており、治療の待ち時間や移動中にも活用いただけます。

利用申し込み時のアンケート結果からは、自宅での療養期間中、長時間を過ごすお子さまに対して、遊び感覚で取り組める教材を求める声や、入院中は学習機会が限られると感じる保護者から、「こうしたアプリの存在をもっと早く知っていれば」というご意見が寄せられました。

Enuma Japan は、学習環境に制約のある子どもたちにも「どこにいても」「楽しく」「自分の力で」学べる環境を届けたいという思いから、本取り組みを実施しています。子どもたち一人ひとりに合った学びの形を大切にしながら、これからも多様な学びのあり方を提案し続けてまいります。

Enuma Japan 合同会社・事業本部長 趙南薫（チョウ・ナンフン）

「病気と向き合いながらも、教育という未来への希望を大切にされているご家庭に、心から敬意を表します。私たちのアプリが、『わかるって楽しい』と感じる体験の入り口となり、今後の学びに向かう自信につながれば、とても嬉しく思います。また、保護者の方にとっても、お子さんの学びへの成長をそばで感じられるひとときが、少しでも心のゆとりにつながれば幸いです。今回私たちの想いをつないでくださったゴールドリボン・ネットワークの皆さまに、心より感謝申し上げます。」

公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークについて

2008 年の設立以来、「小児がんの子どもたちが安心して、笑顔で生活できる社会の創造」に役立ちたいという想いで活動をしている公益財団法人です。①小児がん患児・経験者の QOL（生活の質）向上のための支援・②「小児がんを治る病気に」するための研究助成と留学生支援・③小児がんの情報提供と理解促進、という 3 つの活動方針に基づいて、小児がんの患児・経験者とその家族を治療から就学・就労までサポートしています。

Enuma Japan 合同会社について

Enuma は一人でも多くの子どもが学びの楽しさを体験してもらいたく、世界 20 カ国以上のストアで、教育／こども部門 1 位に輝いた「トドさんすう」などの学習アプリを開発する会社です。

イーロン・マスク氏も支援する教育ソフトウェア開発コンテスト「Global Learning XPRIZE（グローバル・ラーニング X プライズ）」で、198 チームの中から見事優勝に選ばれた実績もあります。